

## プロジェクト紹介

**件名：**オークリッジ国立研究所内の汚染管理  
**場所：**テネシー州オークリッジ、ETTP 建物 K-25、ウランと Tc-99 に汚染された施設  
**期間：**2005 年 3 月、  
**契約者：**Bechtel Jacobs Corp.

### プロジェクト概要：

除染及び解体作業中における放射性物質の拡散を管理する InstaCote 製品（CC Wet と CC Fix）の効果を説明するプロジェクト。建物 K-25 は放射性同位体（ウランと Tc-99）で汚染されていた。建物 K-25 の中で最も高濃度に汚染された場所にコーティングを施した。多くのこの場所には、ほこり・油・グリースの被膜があった。

### 使用製品：

**CC Wet** は建物の解体準備作業中に発生する汚染物質微粒子が浮遊するのを防ぐ。この湿潤剤の間接噴霧により、固定剤使用中に汚染物質の浮遊を減少させる適切な取り組みが可能になった。CC WET は硬化後、粘着被膜を形成する。次のコーティングとなる恒久的固定剤 CC Fix は、高圧力で直接塗布される。この粘着被膜と最終恒久固定剤の性能により、強力な封じ込めで再浮遊を防ぐ。

**CC Fix** は湿潤剤 CC Wet に再び水分を与え、固定剤コーティングの中にベリリウム粒子を吸い上げる。この処理により、強固にコーティングされた表面下で、（ベリリウムとほこりが混ざった）表面汚染を永久に封じ込められることを保証する。

**Epoxy 609** は、汚染管理で油を含んだ基板を閉じ込めるために、トレーに流し込むために使用される粘着性の低い二成分樹脂である。

### 使用技術：

CC Wet – 手回し庭用噴霧器

CC Fix – 無気噴霧器

Epoxy 609 – バケツで混ぜることができ、手動でトレーに注ぐ

### 結果：

CC Wet、CC Fix、CC Epoxy 609 を使用後、全ての表面における除去活動の放射能調査を実施した。結果、最低検出可能放射能（MDA）は見られなかった。